



薬剤師の塙さん

感想 お薬は全般に胃に悪いと思っていたので、以外でした。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

健康への学習会勉強になりました！

10月25日(土)午後二時から、患者会事務所においてお薬の学習会が行われました。

講師は健生会薬剤師長をされている塙さんをお願いしました。参加者からたくさん質問が出されましたが、いくつご紹介いたします。

Q ぜん息のお薬は、胃薬と一緒に飲んだ方がよいのか？

A ぜん息のお薬は胃に悪いものはないので、特に胃薬を飲む必要はないのです。

感想 お薬は全般に胃に悪いと思っていたので、以外でした。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

感想 ぜん息発作は夜間や夜中に起こりやすいので、寝る前に飲む方がよいのかと思っていました。薬剤師の塙さんはとてもお薬の知識が深く、本当に勉強になりました。ありがとうございました。

公害対策まちづくり

10月27日(月)都内23区はほぼ「都道・国道沿道の公害対策」要求を出し終え、三多摩地域から二つ目の要求を出すために、小平市の現地調査をしました。

三多摩は全般に沿道緑化が乏しく、特に青梅街道は歩道も狭く植樹をするのは不可能な状態です。小平市の道路沿道には国の指定を受けた保存林を有する住宅もあります。また③写真の住宅も取り壊され、住

ちよつと怖いのです！

②の写真、小平市の南を横切る玉川上水は市民のオアシスでもあり、様々な植物や昆虫などの宝庫でもあります。隣接する国分寺市で工事が進められている小平都市計画道路3・2・8府中所沢線が整備されれば、玉川上水が40m近くもの幅で蓋をされるかたちになり、貴重な自然が失われます。また③写真の住宅も取り壊され、住

民が移転を余儀なくされます。住民としては、幅員36m・両側10mの環境施設帯のある立派な道路より、身近な生活道路の整備を望みます。

小平市 石川牧子



報告集会参加者からの発言

平成9年突然夜中に息苦しくなり、ぜん息を発病しました。当時は国道4号線に面した、千住大橋のたもとで作業の食堂で働いていました。



してくれた支援のみなさんのことも、忘れることはできません。裁判で勝ち取った「ぜん息医療費無料化」和解条項の5年後の見直しは、あつという間に来てしまいました。何度も東京都交渉に行き、自分たちに出来ることは何でもやりました。都庁前では、初めてマイクを握り訴えました。そして、9月に一部改正、満足はしないまでもこの結果には誇りを持っていきます。足立支部 六車加津枝

家族だけでやっていた食堂では、発作が起きても休むことができず、一睡もできないまま朝をむかえ診療所で点滴をしてもらい仕事を休んでいました。そんな時、ぜん息が公害によるもので裁判を起していることを知りました。法廷に初めて立ち上がったときには足が震えま

たが、後ろで見守ってくれている仲間の存在が心強かったことを覚えていきます。被告トヨタ自動車本社前での座り込みは、夏の暑さに冬の寒さ、1枚の毛布で3人4人の膝を暖め、辛いけれど仲間の暖かさを知りました。そして、どんな時も私たち患者に寄り添い励ま

には参加していなかった。子供たちには医療費助成が無くてはならない。これから国に制度をつくる運動に参加したいと、力強い発言にみな感動しました。

会場からの発言

11月9日の報告集会では、中野杉並支部・進藤光子さん、世田谷支部・武井綾子さん、江戸川支部・宮沢さん、足立から黒岩弁護士、あおぞら連絡会副理事長・吉川さんが報告と意思を話されました。

新しい会員が6名参加

江戸川の新会員、西野陽子さんから

嬉しい発言が！ 18歳・14歳・12歳の子どもがいます。18歳と14歳の子どもがぜん息です。「医療費助成制度見直し」知ってはいたが活動

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。

文京区の小学校より公害の「語り部」依頼

文京区小石川にある竹早小学校5年生の社会科の授業で「大気汚染被害」についての話をしました。いとの依頼がありました。学校では四大公害(四日市公害、水俣病・新潟水俣病・イタイイタイ病)については習いますが、過去のことで止められていた。身近な公害患者の生の話を聞いて、子どもたちに考えてもらいたい。と企画されました。事前に患者会事務所に打ち合わせにいらした教師が、私たちが裁判で



ぜん息の苦しさを石川副会長(左)から、P M2.5と公害対策を大越副会長(右)が報告しました。

2クラス70余名の子どもたちが真剣に耳を傾けてくれました。